

主日礼拝

2022 年 09 月 18 日
午前 10 時 30 分前奏 「深き悩みより我はみ名を呼ぶ(22番)」
(H.シャイデマン)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「御手がわたしを造り、固く立ててくださいました。
あなたの戒めを理解させ、学ばせてください。
あなたを畏れる人はわたしを見て喜びます。
わたしが御言葉を待ち望んでいるからです。
主よ、あなたの裁きが正しいことを
わたしは知っています。
わたしを苦しめられたのは
あなたのまことのゆえです。
あなたの慈しみをもって
わたしをカづけてください
あなたの僕への仰せのとおり。」(詩編 119:73~76)

頌栄 24 「たたえよ 主の民」

たたえよ主のたみ、みつかいととも、
めぐみにあふれるちち・子・せいれいを。
アーメン。

交読詩編 119:9~16

司式者：どのようにして、若者は
歩む道を清めるべきでしょうか。
みんな：あなたの御言葉どおりに道を保つことです。
司式者：心を尽くしてわたしはあなたを尋ね求めます。
みんな：あなたの戒めから
迷い出ることのないようにしてください。
司式者：わたしは仰せを心に納めています
あなたに対して過ちを犯すことのないように。
みんな：主よ、あなたをたたえます。
あなたの掟を教えてください。
司式者：あなたの口から与えられた裁きを
わたしの唇がひとつひとつ物語りますように。
みんな：どのような財宝よりも
あなたの定めに従う道を喜びとしますように。
司式者：わたしはあなたの命令に心を砕き
あなたの道に目を注ぎます。
一 同：わたしはあなたの掟を楽しみとし
御言葉を決して忘れません。

祈禱

献金 ご用意のある方は、神さまへの感謝の気持ちをもってお届けください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。アーメン。

聖書 マルコによる福音書 12:35~37

新約(新共同訳)P87

35 イエスは神殿の境内で教えていたとき、こ
う言われた。「どうして律法学者たちは、『メシ
アはダビデの子だ』と言うのか。 36 ダビデ自
身が聖霊を受けて言っている。

『主は、わたしの主にお告げになった。
「わたしの右の座に着きなさい。

わたしがあなたの敵を
あなたの足もとに屈服させるときまで」と。』
37 このようにダビデ自身がメシアを主と呼ん
でいるのに、どうしてメシアがダビデの子なの
か。」大勢の群衆は、イエスの教えに喜んで耳
を傾けた。

